



確かな学力の向上をめざして【10月】

グローバル社会において世界で活躍する人材を育成するために
～児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上のための授業改善～

令和5年度全国学力・学習調査では、中学校英語の調査が4年ぶりに実施されました。「話すこと」調査も含めた鳥取県の調査結果は、令和元年度の前回調査に続いて課題の大きい結果となりました。

	平均正答率	鳥取県	全国
	全体 （※1）	42	45.6
領域	聞くこと	54.7	58.6
	読むこと	46.8	51.2
	話すこと[やり取り]	—	12.4
	話すこと[発表]	—	4.2
	書くこと	19.5	23.4

-3.6ポイント
(R1: -2.0ポイント)



＜教科に関する調査＞
すべての領域で課題があるが、特に表現の領域の正答率が低い

「話すこと」調査は、当日実施校と期間内実施校に分けて実施しました

※1 全体の平均正答率には、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の結果であり、「話すこと」の結果は含まれない。

※2 「話すこと」については、当日実施校（全国で約500校）の結果のみが公表されており、都道府県ごとの結果は公表されない。

しかし、生徒質問紙の回答状況を見てみると、ほとんどの質問項目で、**約8割の生徒が肯定的に解答**しており、全て全国平均を上回っています。これは**中学校だけでなく、小学校から先生方が学習指導要領の趣旨に基づいた言語活動を中心とした授業を実践**した成果であり、生徒自身がそれを実感しているという結果が表れていると言えます。

＜質問紙調査＞ ※英語に関する質問を抜粋

中学1、2年生の時に受けた授業では、

質問番号	質問事項	鳥取県	全国
66	英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか。	80.6	78.2
67	英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか。	82.9	80.3
68	原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか。	67.6	63.8
69	スピーチや発表、プレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか。	79.8	78.7
70	自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか。	84.6	82.8
71	聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか。	82.9	80.7
72	聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか。	82.8	79.3

でも、授業づくりをがんばって、いろんな工夫をしているのに、子どもたちの力を伸ばしきれていないのはもったいないなあ・・・



子どもたちの力を伸ばすために、どんな授業づくりが必要？

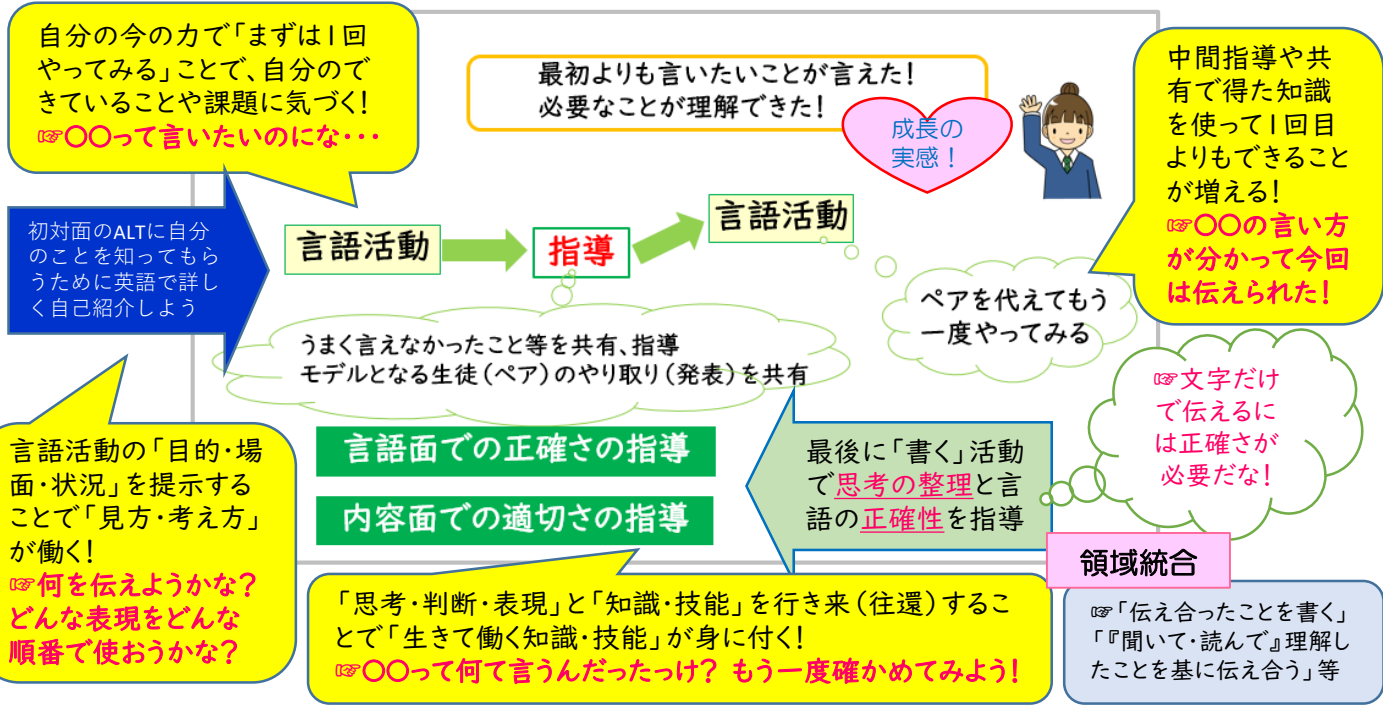


言語活動の内容とやり方を見直そう!

Point

言語活動の内容だけでなく、子どもたちの思考や習得の流れを意識したやり方を工夫し、言語活動をより効果的に実施していきましょう。

- (1) 「**中間指導・共有**」と「**言語活動**」の繰り返し
☞やりっぱなしで終わらない! 活動の中でも成長を実感させる!
- (2) 「**理解や練習のための活動**」と「**言語活動**」の**往還**
☞インプットとアウトプットのバランスを! 「からっぽ」だと何も出てこない!
- (3) 「**目的・場面・状況**」に応じた**見方・考え方を働かせる指導**
☞普段の生活で言葉を使う時には、常に「目的・場面・状況」がある!
- (4) **複数の技能・領域の言語活動を結び付けた「領域統合」**
☞最後に「書く」活動を行うことですべての技能・領域をつなげる!



単元の計画は「ピラミッド型」から「漆塗り型」へ!



単元末の言語活動に向けて、理解や練習をはさみながら言語活動を何度も繰り返すことで、**少しずつ改善しながら成長していく**流れができるね!

この流れは、他の教科でも応用できそうだね!
英語訪問でも発信中だよ!

県教育委員会では授業改善に役立つ動画や資料をたくさん公開しています。まだ訪れたことがない方も、ぜひ「とっとり学びの部屋」におこしてください!

